

学習のまとめと表現

第1章の学習を振り返って整理しよう

教科書対応ページ p.46(参照するページ p.30~45)

①【ワードチェック】第1章で学習してきた次の言葉が説明できたら、□に印を入れよう。

<input type="checkbox"/> 気候帯	同じような気候の特色がある地域の広がり。
<input type="checkbox"/> 植生	ある場所にみられる植物の集まり。
<input type="checkbox"/> 熱帯	一年中気温が高く、季節による気温の変化が少ない気候帯。
<input type="checkbox"/> 焼畑農業 <small>やきはた</small>	植物などを燃やし、その灰を肥料にして行う農業。
<input type="checkbox"/> 熱帯雨林	熱帯にみられる、木の種類が多く、背の高い樹木が密生する森林。
<input type="checkbox"/> 乾燥帯 <small>かんそう</small>	年間の降水量が数十 mm と少なく、植物が育ちにくい気候帯。
<input type="checkbox"/> 砂漠 <small>さばく</small>	乾燥が著しく雨が降らない、植物がほとんどみられない砂地の地域。
<input type="checkbox"/> 温帯 <small>へんせいふう</small>	緯度 30 度以上の地域を中心に広がる、年間を通じて温暖な気候帯。
<input type="checkbox"/> 偏西風	ほぼ一年中、緯度 40~50 度付近を中心に、南極・北極を取り巻いて西から東へ向かって吹く、西ヨーロッパの暮らしに影響の大きい風。
<input type="checkbox"/> 季節風（モンスーン）	季節により風向きが逆になる、日本などアジアの暮らしに影響の大きい風。
<input type="checkbox"/> 冷帯（亜寒帯） <small>しんようじゅりん</small>	北半球の高緯度や大陸内部などでみられる、気温が低く、夏と冬で気温差が大きい気候帯。
<input type="checkbox"/> 針葉樹林	冷帯にみられる、マツやモミなどからなる森林。
<input type="checkbox"/> 寒帯	冷帯より緯度が高く、気温が低いため植物が育ちにくい気候帯。
<input type="checkbox"/> 高山都市	赤道付近でも高地では一年を通じて気温の変化が小さく、平均して涼しい気候となり、過ごしやすかったため人口集中がみられた都市。
<input type="checkbox"/> 高山気候	標高が高くなるにつれて一定の割合で気温が低くなるため、一年を通じて気温の変化が小さく、涼しい高山にみられる気候。
<input type="checkbox"/> 母語	生まれた時から身近な人に話しかけられ、自然に身についた最初に覚えた言語。
<input type="checkbox"/> 公用語	国の政府が役所などで使う公の言葉として定めた言語。
<input type="checkbox"/> 民族	人類を言葉や宗教、生活習慣などの文化的な特徴でグループ分けしたもの。
<input type="checkbox"/> キリスト教	約2千年前にパレスチナで生まれたイエスの教えを信仰する宗教。
<input type="checkbox"/> イスラム教	唯一の神であるアッラーのみを信仰する宗教。
<input type="checkbox"/> 仏教	例えばタイでは、結婚前の男性が仏門に入ることが慣習になっている、主に東・東南アジアに広まる宗教。
<input type="checkbox"/> 世界宗教	その宗教の発祥の地や民族をこえて、世界で広く信仰されている宗教。

掲載されている解答は、一つの例です。

自分の解答が正しいか気になった場合は、先生に質問してみましょう。

